

乾燥方式 —— 家庭用では主に温風により水分を除去し減量。
堆肥や飼料の原料となる。

微生物分解方式 { 発酵型：処理期間 1 週間から 1 ヶ月程度で堆肥として取り出す。
分解型：消滅型とも呼ばれる。連続投入で処理期間が半年から 1 年。
水と炭酸ガスに分解され、残りは完熟堆肥として取り出す。
減量効果大。

炭化方式 —— 密閉容器で蒸し焼きにする。乾燥により減量効果が高い。炭化物は土壌改良材、水質浄化剤に利用。